月　日　名前

こたえ　おじいちゃんのみかん

発展（はってん）①

おじいちゃんのみかん

冬休みに、さくらはいなかのおじいちゃんの家へ行きました。おじいちゃんの家の庭には、大きなみかんの木があります。

「すきなだけ取っていいぞ。」

おじいちゃんが言うので、さくらは一番大きなみかんをえらびました。食べてみると、見た目はりっぱなのに、すっぱくて顔がくしゃくしゃになりました。

おじいちゃんはわらいながら、小さくて少しきずのあるみかんをわたしてくれました。

「食べてごらん。」

おそるおそる食べてみると、あまくて、のどのおくまでおいしさが広がりました。

「見た目だけでは、分からないものだよ。」

さくらはうなずいて、小さなみかんをもう一つ取りました。

1 おじいちゃんの家の庭には、何の木がありますか。



の木

2 さくらの顔がくしゃくしゃになったのは、なぜですか。

ア　みかんがすっぱかったから。
イ　おじいちゃんにわらわれたから。
ウ　みかんが小さかったから。

3 おじいちゃんの言葉を聞いて、さくらはどんなことに気づいたと思いますか。

もののよさは、見た目だけでは分からないということ。

4 この話に合うものはどれですか。

ア　大きなみかんはいつもおいしい。
イ　見た目で決めつけないことが大切だ。
ウ　みかんはすぐに取るのがよい。

おうちの方へ

- 人物の言葉と行動から、気持ちや考えの変化を読み取りましょう。

© きりんドリル kirindrill.com